

- 1 審議会名 丸子地域協議会
- 2 日 時 平成29年11月21日(火) 午後2時30分から午後3時20分まで
- 3 会 場 丸子地域自治センター 4階 講堂
- 4 出席者 久保田和英会長、工藤裕子副会長、大神文子委員、掛川忠康委員、後藤有希委員
齋藤明委員、田村裕子委員、寺島信幸委員、永井静江委員、堀内百合子委員
牧内由貴委員、八木沢啓一委員、横山佳栄委員、吉池美智恵委員
【欠席委員6名】
- 5 市側出席者 谷仲丸子地域自治センター長、石井丸子地域自治センター次長兼地域振興課長
久保田丸子地域教育事務所長兼丸子地域振興課政策幹
土屋市民サービス課長、鈴木産業観光課長、竹花建設課長
藤極丸子・武石上下水道課長、手塚丸子消防署長
(事務局)柳沢地域振興課課長補佐兼地域政策係長、竹花主査、緑川主査
(その他)長谷川地域おこし協力隊員
【欠席者1名】
- 6 公開・非公開等の別 公開 ・ 一部公開 ・ 非公開
- 7 傍聴者 2人 ・ 記者 2人
- 8 会議概要作成年月日 平成29年12月8日

1 開 会 (石井センター次長)

2 会長あいさつ

3 協議事項

(1) 丸子地域協議会と丸子まちづくり会議の役割・活動について

- ・事務局より丸子地域協議会、まちづくり会議の役割等について説明する。

(以降委員からの意見)

- ・地域協議会・まちづくり会議の存非について判断がつかない。
- ・まちづくり会議の予算執行の決裁権限が行政にあるのであれば今までと変わらない。地域協議会があれば良い。持寄り基金は丸子の各地域に分配。
- ・地域協議会は市の諮問機関として今後も必要。
- ・重複する部分があるので集約した方がいい。
- ・まちづくり会議は始まったばかりでしばらく様子を見る必要がある。

(谷仲センター長) 市がまちづくり会議に支払う交付金やその他市の予算執行に関わる部分についてはセンター長に決裁権があるが、まちづくり会議の予算については会長に決裁権があり、すべてまちづくり会議の皆さんにより執行されている。なお、地域協議会もまちづくり会議も両方必要と考えている。地域協議会は市長への提言など重要な役割を担っている。地域の声や思われていることなど忌憚のない意見を出していただきたい。

4 報告事項

(1) 分科会及び研究会での検討状況について

(ア)新しい観光に関する分科会

- ・まちづくり交流会を今後どうしていくかについて話し合った。

(イ) 丸子地域の子育て支援に関する分科会

- ・学校教育課白鳥係長から児童クラブについて説明を受け、その後丸子中央小学校併設の丸子中央児童クラブに視察に行った。
- ・利用者は増加傾向にあり、丸子中央児童クラブで平日平均 57 人。もう一部屋欲しいが確保が難しい状況。エアコンが欲しいとの意見あり。イベントは年2回開催。夜7時まで開館している。
- ・三園統合の検討委員会に工藤分科会長、吉池副分科会長で出席。今回の提案内容で良いとの結論となった。

(ウ) 市民活動団体交流会実行委員会

- ・座長に斎藤委員、副座長に横山委員。日時は2月17日(土)午後、詳細な時間は追って連絡。内容は昨年まで継続されてきた内容で行う。

5 その他

(1) 次回以降の協議会日程について

第9回協議会 12月19日(火) 午後1時30分 丸子地域自治センター4階講堂

(2) 丸子文化会館自主事業「ファミリーコンサートオーケストラで聴くジブリ音楽」の開催(12月2日)について

- ・日時は12月2日(土)午後3時から。ジブリ映画の主題歌や挿入歌を木村弓氏、井上あずみ氏の歌唱、N響団友オーケストラによる演奏。文化会館自主事業は平成5年から実施。

「第45回ふれあい・人権の集い」について

- ・オープニングは丸子修学館高校と上田東高校の吹奏楽班合同演奏、手話ダンスクラブによる手話ダンス。第一部は丸子地域・武石地域の学校から応募のあった人権作品の発表。第二部では女優でタレントの奥山佳恵氏による「生きているだけで100点満点」の演題で講演会。
- ・「みんなの人権セミナー」は、第一講座は猪俣竜氏、第二講座は藤田孝典氏、第三講座は長岡秀貴氏による講演会、その他に依田窪勤労者部落解放学校主催の部落解放の講座。

「信州上田 景観・花と緑 まちづくりフォーラム」について

- ・12月16日(土)サントミュージゼ小ホールで開催。上田市都市景観賞及び上田市花と緑のまちづくりコンクールの表彰式、園芸家の矢澤秀成氏による景観作りの講演会。

6 閉 会

【分科会の開催】 各30分程度で実施

新しい観光に関する分科会

3階第4会議室

子育て支援に関する分科会

3階第3会議室